

1. 学校法人の概要

①建学の理念・精神

【建学の理念・精神】及び【将来に向けてのビジョン】

1. 建学の精神

本学は、孔子の教えに基づく儒学を建学の精神としており、そのうえで「行義以達其道（義を行い以ってその道に達す）」を学是とし、「大和のこころ」を養うことを学生の本分としている。すなわち義を行ない道理にかなった正しい道を歩むこと、そして真理に基づき平和と繁栄の道を模索することこそが本学の理念であり、この義と和こそが本学を支える基本精神となっている。

本学はこの建学の精神に基づき、たとえ理想とする道が険しくとも、人としての義を貫くことが人間として生きる道であり、そうすることで「あなたがいるから、周りの人も優しくなれる」「あなたがいることで勇気をもらった」と言ってもらえるような人となるよう教育している。自分自身を大切に思うように他者を思い、和の心を持って真理の道を進むことができる人間を育むことが本学の教育理念である。

本学では、平成 19(2007)年度より UI（ユニバーシティ・アイデンティティ）活動が続けているが、そこでは、建学の精神である儒学の教えによる心の教育を基礎にすえ、地域の中で地域に貢献し地域と共に生きる大学でありたいという願いをこめて、地域にそして世界に開かれた大学として、「オープンマインド」のスピリットで、「ともに未来へ、夢へ」羽ばたいていくことをスローガンとして掲げている。

2. 使命と目的

大学学則第2条にあるように、本学は建学の精神に則り、世界の平和と人類の福祉を基調とする経済学ならびに社会福祉学を研究・教育し、知的、道徳的および応用的能力を開発し、国際社会・情報化社会・福祉社会に貢献しうる人材の育成を目的としている。

そのうえで、ディプロマ・ポリシーに明記しているように、次のことを全学の教育の基本方針としている。

- ① 建学の精神である儒学を理解し、義を行わんとする強い意欲と寛容の精神をもつこと。
- ② 教養として文化・社会・自然等に関する知識や社会人として必要な語学・ICT（情報コミュニケーション技術）など汎用的な技術と能力を身につけ、社会人としての態度・倫理観・社会的コミュニケーション能力をもつこと。
- ③ 地域社会への貢献や異文化の理解と国際交流に努める能力と意志をもつこと。
- ④ これらの知識・技能・態度等を総合的に動員できる応用力・創造力をもつと同時に、生涯を通して学習に励み教養を深めることができるようになっていくこと。

さらに経済情報学部では、経済や社会、企業の仕組みを理解し、ICTの知識・技術を駆使して問題を発見・解決できる人材を育てることを目標とし、全学方針に即しつつ次のような教育目標（ディプロマ・ポリシー）を掲げている。

- ① 社会や企業で活躍するために必要な国語力、外国語力、ICT駆使力を身につけ、コミュニケーションスキルが備わっていること。
- ② 情報社会と国際経済情勢との関連や、経済情報に関する専門知識・理論・技能・倫理を理解し、応用することができること。
- ③ 授業およびスポーツ、ボランティア活動などの課外科目を通して自己規律とチームワークのもとで協働できる実践的能力を身につけること。
- ④ 国際経済ならびに地域経済の発展へ寄与し、社会人としての義務と責任を果たす意思と能力を備えていること。

福祉環境学部では、建学の精神である儒学を根幹としつつ、社会福祉専門職の養成ならびに社会福祉全般に寄与する人材の育成を目標とし、全学方針に即しつつ次のような教育目標（ディプロマ・ポリシー）を掲げている。

- ① 社会福祉に関心をよせる社会人としての素養を身につけ、生涯を通して学習に励み教養を深めることができるようになっていること。
- ② 社会や社会福祉領域の職場で活躍するために必要な日本語力、基礎的な外国語力等を身につけ、コミュニケーションスキルが備わっていること。
- ③ 国際比較の視点から各国の福祉環境（制度、施策、福祉文化）に興味をもち、あわせて、異文化の理解と国際交流に努めようとする態度があること。
- ④ スポーツ、サービスマーケティング、ボランティア活動等を通して自己規律とチームワークのもとで協働できる能力を身につけること。
- ⑤ 福祉専門職（社会福祉士、精神保健福祉士、その他）に必要とされる価値・倫理・知識・技術について理解するとともに、地域の福祉課題に主体的に取り組む能力を身につけること。

3. 大学の個性と特色

本学では、建学の精神として「儒学の教え」を掲げており、この精神を教育・研究・社会貢献等のあらゆる活動において具体化している。教育においては、儒学に係わる科目を設け、孔子祭を全学生参加行事としており、研究面でも儒学文化研究所等の研究を進めている。地域に対して論語素読教室を開催するなど、積極的に社会貢献を進めている。

本学では、初年次教育、GPA(Grade Point Average)、学習ポートフォリオ、学生記録等、教育制度の整備を進めてきたが、そのなかでも特色と言えるのは、演習（ゼミナール）を中心とする少人数教育である。両学部とも全学年で学生はゼミに所属し、経済情報学部では平均 10 人程度、福祉環境学部においても平均 6 ～7 人程度の学生数でゼミが運営されている。

このゼミは同時に学生教育および学生指導全般にわたる指導の基本単位ともなっており、ゼミ担当の教員は同時に学生の教育・生活全般にわたるアドバイザーまたは学生支援教員としての役割も果たしている。ゼミ担当者は、教育面については学習ポートフォリオを、生活面については学生記録を利用して、学生との定期的な面談を通じて教育・生活全般にわたる学生指導を実施している。本学では教員と学生との距離を短くし親身な学生指導を実施するため、ゼミを中心とする活動を教育の中心に据えている。またこのゼミは、キャリア教育とも連動しており、ゼミを中心とする学生、保護者、大学が三位一体となったキャリア教育の一環を担っており、成果は就職率の向上等に現れている。

正課教育以外の課外活動においても、人間力あるいは社会人としての基礎力育成のための活動として、学生が目的を持って自己実現を図ることを目指すさまざまな活動を支援している。それらは正課教育と相まって、学生の自立心を養い、問題解決能力とコミュニケーション能力を高めることを目指したものである。野球や柔道などのスポーツ系の学生の活動は、本学では活発であるが、それは同時にこれらの人間力育成のための課外活動となっている。

また、本学は、教育・研究活動と同時に地域への社会貢献を重要な大学の使命としており、地域の中で地域に貢献し地域と共に生きる大学を目指している。まちなかキャンパス構想を立ち上げ、地域のイベント（七夕祭り等）、行政等の依頼による調査事業などを実施し、いわき地域復興センター事業、地域への公開講座、高大連携などを積極的に行なっている。

更に、本学は留学生教育と国際交流を重視しており、時代が要請する大学の国際化を進めると同時に、地域の国際化を図る拠点としての役割を担っている。本学は儒学を建学の精神とすることからアジアの諸大学との交流が深く、中国語と韓国語を専門とする教員の比重も高い。留学生も中国・韓国等、アジア諸国から

多く留学してきており、大学の国際化が進んでいる。また留学生は、地域の各種イベントへの参加、小学校など教育機関の訪問等、地域での国際交流に欠かせない役割を果たしている。

②沿革

明治 36(1903)年	2 月	田辺新之助により私立東京開成中学校内に開成夜間学校設立
昭和 7(1932)年	12 月	財団法人昌平財団を設立、校名を昌平中学と改称
昭和 19(1944)年	4 月	校名を昌平中学校と改称、全国最初の夜間学校として中学校卒業資格付与
昭和 23(1948)年	4 月	学制改革により昌平高等学校改称 (昭和 41 年短期大学の設置により廃止)
昭和 28(1953)年	3 月	昌平財団を学校法人昌平学校に改称
昭和 41(1966)年	1 月	昌平聾短期大学(商経科)設置認可
昭和 41(1966)年	4 月	昌平聾短期大学商経科開学
昭和 42(1967)年	9 月	学校法人昌平学校を学校法人昌平聾学園と改称
昭和 47(1972)年	1 月	昌平聾短期大学をいわき短期大学と校名変更・商経科第二部を設置
昭和 54(1979)年	1 月	いわき短期大学幼児教育科設置認可
昭和 56(1981)年	2 月	いわき短期大学附属幼稚園設置認可
昭和 61(1986)年	4 月	いわき短期大学に別科(経営情報専修課程・留学生別科)設置
平成元(1989)年	4 月	いわき短期大学幼児教育科に専攻科福祉専攻を設置
平成 6(1994)年	12 月	学校法人昌平聾学園を学校法人昌平聾と改称 東日本国際大学経済学部設置認可
平成 7(1995)年	4 月	東日本国際大学経済学部(国際経済学科・経済情報学科)開学
平成 8(1996)年	4 月	東日本国際大学に別科(経営情報専修課程・留学生別科)設置
平成 11(1999)年	3 月	いわき短期大学商経科第一部・第二部廃止
平成 12(2000)年	4 月	東日本国際大学附属昌平中学・高等学校設置
平成 14(2002)年	6 月	学校法人昌平聾 100 周年記念式典開催
平成 15(2003)年	4 月	東日本国際大学別科経営情報専修廃止
平成 15(2003)年	4 月	東日本国際大学経済学部(国際経済学科・経済情報学科)に教職課程設置
平成 16(2004)年	4 月	東日本国際大学福祉環境学部(社会福祉学科・精神保健福祉学科)設置
平成 17(2005)年	4 月	東日本国際大学福祉環境学部(社会福祉学科)に教職課程設置
平成 19(2007)年	4 月	東日本国際大学経済学部国際経済学科・経済情報学科を経済情報学部経済情報学科に変更
平成 20(2008)年	4 月	東日本国際大学福祉環境学部社会福祉学科・精神保健福祉学科を福祉環境学部社会福祉学科に変更
平成 22(2010)年	6 月	大成至聖先師孔子祭典・東日本国際大学創立 15 周年・いわき短期大学創立 45 周年記念式典開催
平成 23(2011)年	3 月	東日本大震災で 1 号館で大規模半壊
平成 25(2013)年	2 月	東日本国際大学新 1 号館竣工

③設置学校等

理 事 長 名		緑川 浩司
東日本国際大学	所在地	〒970－8567 福島県いわき市平鎌田字寿金沢 37
	学 長	田久 昌次郎
いわき短期大学	所在地	〒970－8568 福島県いわき市平鎌田字寿金沢 37
	学 長	田久 昌次郎
東日本国際大学 附属昌平高等学校	所在地	〒970－8011 福島県いわき市平上片寄字上ノ内 152
	校 長	浅岡 秀夫
東日本国際大学 附属昌平中学校	所在地	〒970－8011 福島県いわき市平上片寄字上ノ内 152
	校 長	浅岡 秀夫
いわき短期大学 附属幼稚園	所在地	〒970－8023 福島県いわき市平鎌田石名坂 6
	園 長	田久 隆子

④役員及び教職員に関する情報

役員	理 事	8名
	評議員	21名
	監 事	2名

	学長	副学長	経済情報学部	福祉環境学部	その他の組織	合 計
教員	1名	2名	25名	17名	3名	48名
職員	—	—	21名	13名	1名	34名